



豪雨と猛暑の長い梅雨、ねつとりとまとわりつくような暑い日が続いて、子ども達も達同様に、私も真っ黒になり、街中ではとても目立った。

オムツで、お尻をふくらませている子が、オムツが取れて、得意げに「ひとりです！素レできたよ」と言った。「素晴らしい！よくやった」と、高い高いをしてやった。すると、横にいた子が「ボクなんか、こんなに大きなウンコをした。」と手を広げ、賞賛を求めた。ちよつと意味が違うんだけど、彼にも高い高いをしてあげた。二人で喜んでいました。私も嬉しくなりました。みんなすつかりふたばっ子になりました。「エンチョウゴリラ」なんて言い出し、体も心も態度も大きくなりました。

健康に注意して、楽しい夏をお過ごし下さい。夏の楽しい体験と思いを、体いっぱい詰め込んで、たくましく成長したふたばっ子に会えるのを楽しみにしています。

理事長

浅田 精利

今月の予定

牛久市幼児教育指導員の先生方による

「おはなし会」<年中・長児>

8/2 (水) 14:00~

話に耳を傾け、絵を通して、頭の中で想像を膨らませるといったことが、絵本や紙芝居を通して体験できます。宮本先生、栗山先生の穏やかな語り口が子どもたちは大好きです。

生活写真撮影

8/2 (水)、3 (木) 両日午前

牧野写真館様によります、生活写真の撮影があります。2日はじ・ひかり、3日はほし・だいち・たいよう・そらが撮影となります。ご承知おきください。

交通安全教室

8/24 (木)

今回のテーマは防犯についてです。教員の方々が毎回工夫を凝らした教材を準備して頂いています。子どもたちにとって楽しく分かりやすく学べる時間です。

保護者会主催 夏祭り

8/26 (土) 9:00~12:00予定

夏祭り委員の皆さんを中心に、お手伝いの方も一緒に準備をしてくださっています。みなでお祭りを楽しみましょうね！詳細については後日別紙にてお知らせいたします。

誕生会

8/30 (水) 10:00~

8月生まれのお友だちの誕生会です！お祝いしてもらう嬉しさ、友だちをお祝いする喜び、どちらも大切に感じてもらえればと思っています。8月生まれのご家庭で、見学を希望される方は担任までお伝えください。子どもたちの様子によって、10時を待たずに開始することがありますことをご承知ください。

※8月はおべんとうデーカレーライスの日は設けておりません。

お知らせ・お願い

★連絡王について

緊急事態や、感染症の流行のお知らせなどは連絡王を通じておこないます。メールでの配信なので確認しづらいのも理解できますが、通知の設定などをしていただき、その都度のご確認をお願いいたします。

★玄関ホールにある時計は、昨年度の卒園記念品でいただいた物です。そしてこの時計は電波時計なのです。短時間保育の方は16時30分、標準保育の方は18時から延長保育の開始となりますが、こちらの時計を基準とさせていただきますのでご承知おきください。

★園舎内で個人的な物の受け渡しはご遠慮ください。子どもの着替えケースやリュックに入れての物のやりとりは紛失などのトラブルになる可能性があります。どうしても必要なやりとりで、保護者の方向士のお迎えの時間が合わず止むを得ない、という場合は担任か事務室にご相談ください。

★8月14日(月)15日(火)は希望保育となります。以前に申し込みされた方のみご利用となります。

★8月2日、3日に牛久南中学校の生徒が職場体験で来園します。

★体調不良のお子さんが多く見られています。ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症、手足口病は全国的にも流行しているようです。発熱、発疹、下痢などの不調が見られる場合は受診をお願いします。「このくらい大丈夫だろう」で、子どもの中であつという間に感染が拡大していきますので、何卒ご理解をお願いいたします。

園でも引き続き、子どもたちへの手洗い、うがいの励行をしていき、必要に応じた消毒や換気をしながら、園内環境の整備に努めていきます。

スマホ、今更ながら便利ですね。本園ではまだ取り入れていませんが、保育園の連絡帳や出欠も全てスマホでできる時代です。スマホがない生活は、今や圧倒的に不便でしょう。日常の中でも昔と今は違うことがたくさんあります。電車に乗るのも、数年前は窓口で切符を買って駅員さんに切ってもらった必要がありました。今は自動改札機にピッです。そしてごく最近では、人口知能「AI」の存在がとて身近になったようにも感じます。これらの進歩が良い悪いということではなく、その時代に合った生活があり、適応していくことが生活のしやすさにも通じるのでしょうか。そしてこれから先、今の子どもたちが大人になる頃には加速度的にAIや技術が進歩しているのだと思います。ドローンもんの道具のようなものが実現するかもしれません。どんな時代が来て、どんなにテクノロジーが進歩していても、人として生きていくには、「考える力」「前に踏み出す勇氣」「人と協力する力」、これらの基本的なところは変わらないのではないかと感じています。

小学校ではアクティブ・ラーニングやペア学習などを取り入れ、自ら考えること、人と協力することがより重要視されるようになりました。ふたばランドの子どもたちは園生活の中で毎日、友だち、年下の子、年上の子、職員と関わっています。一緒に遊んだり、ケンカしたり、人と人との関わりを日々繰り返しています。ホールに集まって盆踊りをしたり、ぞうグループの太鼓を見ている小さい子が一緒に「やー！」真似するのは本当に良い環境だと感じます。人生の根っことなる、今が子どもたちにとってより良い時間となるように、職員一同で協力し、情報を共有し、時には子どもたちから大切なことを学びながら、一緒に過ごしていきます。よく考え、現状から一歩踏み出す勇氣、協力することの大切は大人が手本として子どもたちに示していきたいですね。私も精進します！

園長

梶原 秀一